

平成 29 年 4 月 18 日

各 位

株 式 会 社 北 都 銀 行

～秋田市中心市街地活性化への取組み～  
「秋田市中通 CCRC 拠点整備事業」4 者連携協定締結

「秋田市中通 CCRC 拠点整備事業」が本格的にスタート

株式会社北都銀行(頭取 斉藤 永吉、以下「弊社」)は、秋田不動産サービス株式会社(代表取締役 久米田和太郎、以下「AFS」)が事業主体となって取組む「秋田版 CCRC 拠点整備事業」の実現に向けて、ミサワホーム株式会社(本社 東京都新宿区/代表取締役社長執行役員 竹中宣雄、以下「ミサワホーム」)と秋田信用金庫(理事長 平野 敬悦)と、4 者による「秋田市中通 CCRC 拠点整備事業に関する連携協定」を 4 月 17 日に締結しました。

3 月 30 日に秋田市(市長 穂積 志、以下「秋田市」)から「中心市街地共同住宅供給事業の実施に関する計画」として認定を受けており、これにより当該 CCRC 拠点整備事業が本格的にスタートします。

秋田県は人口減少への対応と地方創生を目指して、2015 年に「あきた未来総合戦略」を策定し「移住・定住対策」や「新たな地域社会の形成」などに取り組んでおります。秋田市も、少子高齢化の進展や若者を中心とした県外転出などにより人口減少の局面にある中、高齢化率が全国平均を上回る状態で推移していることもあり、2016 年度に「秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、高齢者が健康でいきいきと暮らせる街づくりに取り組んでおります。

行政施策と呼応するように地方創生を最重要戦略としている弊社では、「秋田市中通 CCRC 拠点整備事業」が秋田市中心市街地活性化の核になると考えております。これまで不動産開発事業、医療、介護・保育などの社会福祉にノウハウを持つミサワホームと連携することで、地域住民が健康でいきいきとした生活を送ることができる街づくりに貢献できるモデル事業を目指し、中長期的には他地域での CCRC 事業の展開も展望しております。

今後は、4 者で連携することはもとより、秋田県や秋田市、商工会議所などと共に「秋田市中通地区まちづくり協議会」を設置し、関係機関と連携して「秋田版 CCRC・生涯活躍のまちづくり」を目指します。

(次ページに続く)

《本件に関するお問い合わせ先》

地方創生部(担当:赤坂)TEL018-837-1701(内線 3626)

## ■「秋田市中通 CCRC 拠点整備事業」の概要

当事業は、秋田県や秋田市の政策をベースに秋田駅近くの中心市街地という好立地を活かして、駅前ランドマークにふさわしい建物を建設し、建物内にさまざまな民間機能等を導入することで、駅前から続く商店街や近隣公園を含めた中心市街地の賑わいや活性化を促します。さらに、周辺の医療機関や介護施設との連携を図り、スマートウェルネスや地域包括ケアの実現を目指すほか、付加価値の高い住まいを提供することで新しい人の流れを作り、地域で安心して健康に生活することができる環境づくりに取り組みます。

計画地	秋田県秋田市中通
敷地面積	約 1000 m <sup>2</sup> (予定)
建物面積	地上 18 階 (予定)
延床面積	約 8,100 m <sup>2</sup> (予定)
施設概要	分譲・賃貸住宅、金融機関、医療機関、介護事業所、保育施設、カフェ、地域交流スペースなど。

以上